

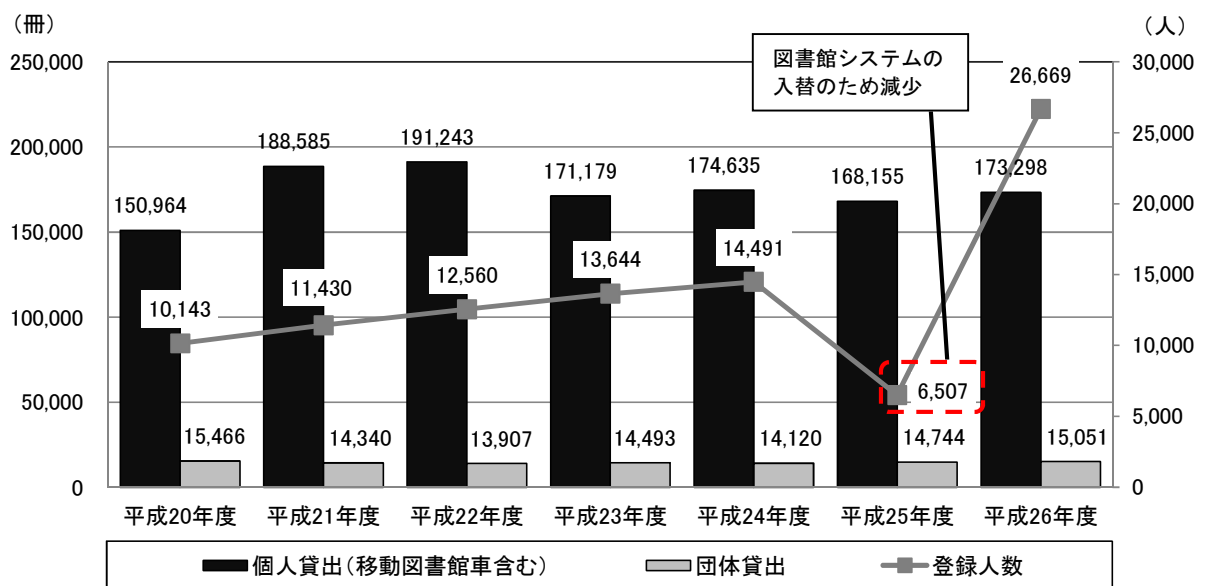
資料編

1 社会教育に関する現状データ

(1) 鳴門市立図書館

■鳴門市立図書館の利用状況

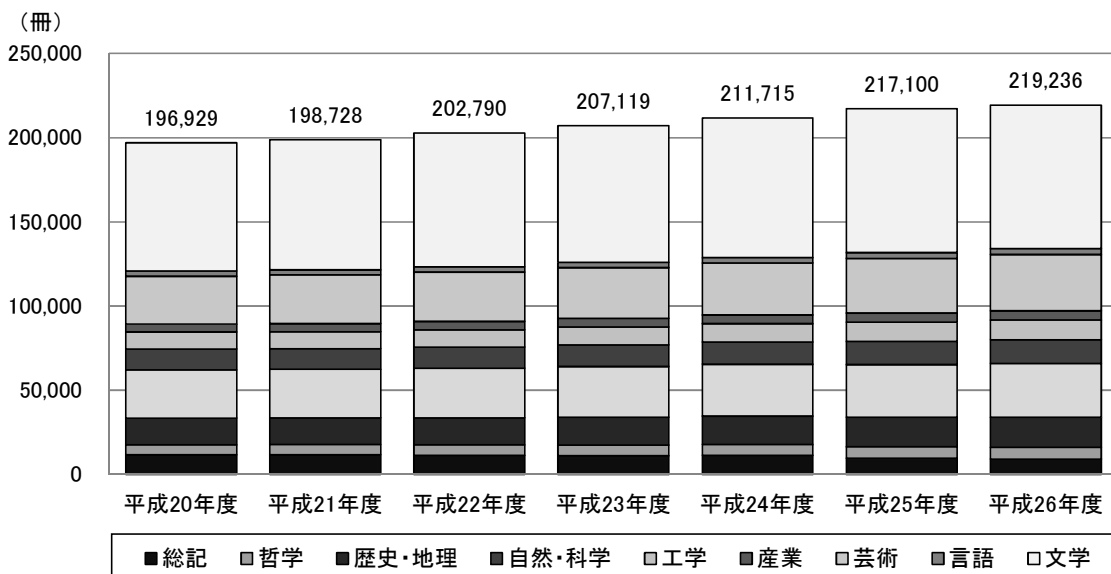
鳴門市立図書館の利用状況を見ると、登録人数が平成 25 年度に大きく減少していますが、これは図書館システム入替により、登録人数が再度 1 からになったためです。個人貸出冊数については、平成 22 年度以降減少傾向にありましたが、平成 26 年度には再び増加し、173,298 冊となっています。団体貸出冊数については、毎年度 14,000 冊前後で推移しています。



資料：鳴門市教育委員会

■鳴門市立図書館の蔵書数

鳴門市立図書館の蔵書数をみると、年々増加しており、平成 26 年度には 219,236 冊となっています。分類別にみると、文学がもっとも多く、次いで芸術（絵本紙芝居を含む）となっています。

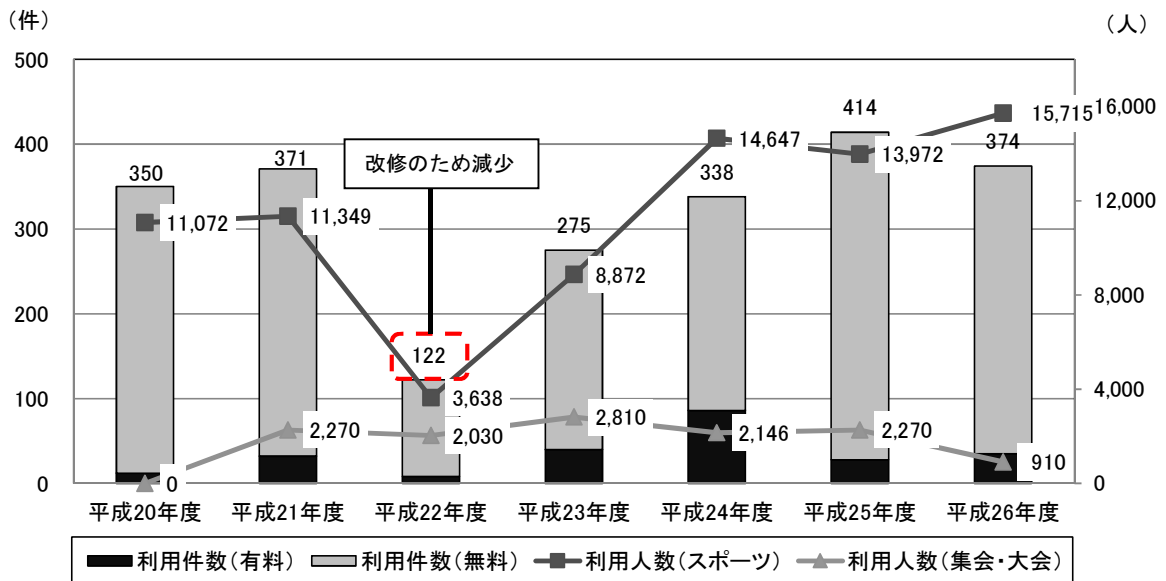


資料：鳴門市教育委員会

(2) 会館等の教育施設

■市民会館の利用状況

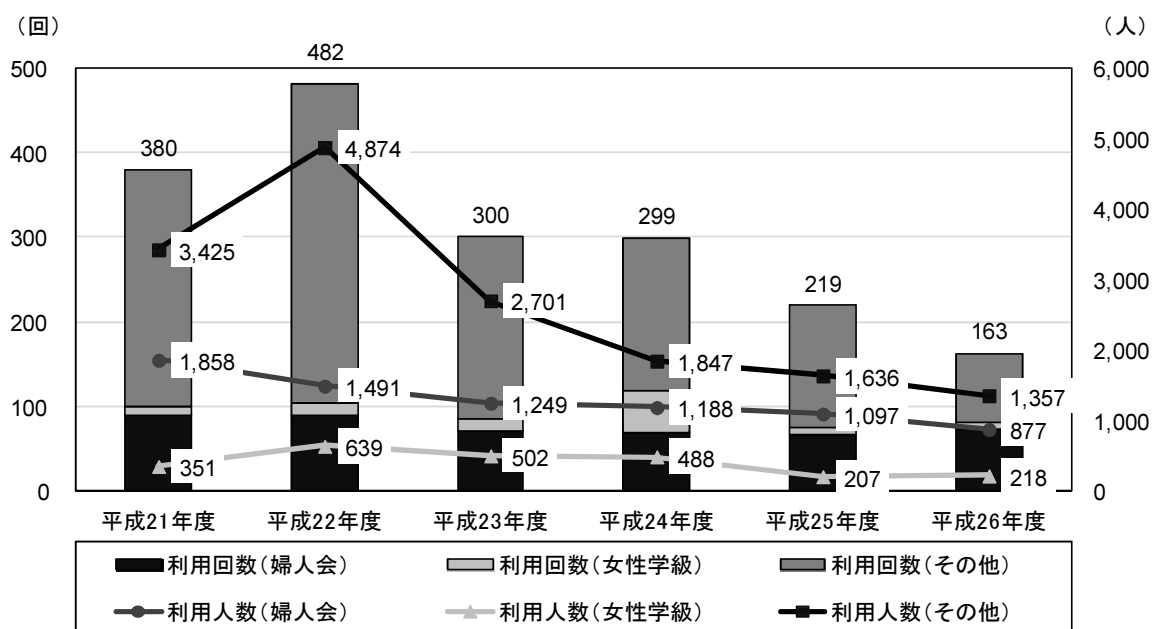
市民会館の利用状況を見ると、利用件数が平成22年度に大きく減少していますが、これは改修により使用できない期間があったためです。その後、平成25年度までは増加していましたが、平成26年度には減少し、374件となっています。スポーツ利用人数については、平成22年度以降増加傾向にあります。集会・大会利用人数については、平成21年度以降2,000人前後で推移していましたが、平成26年度には大きく減少し、910人となっています。



資料：鳴門市教育委員会

■婦人会館の利用状況

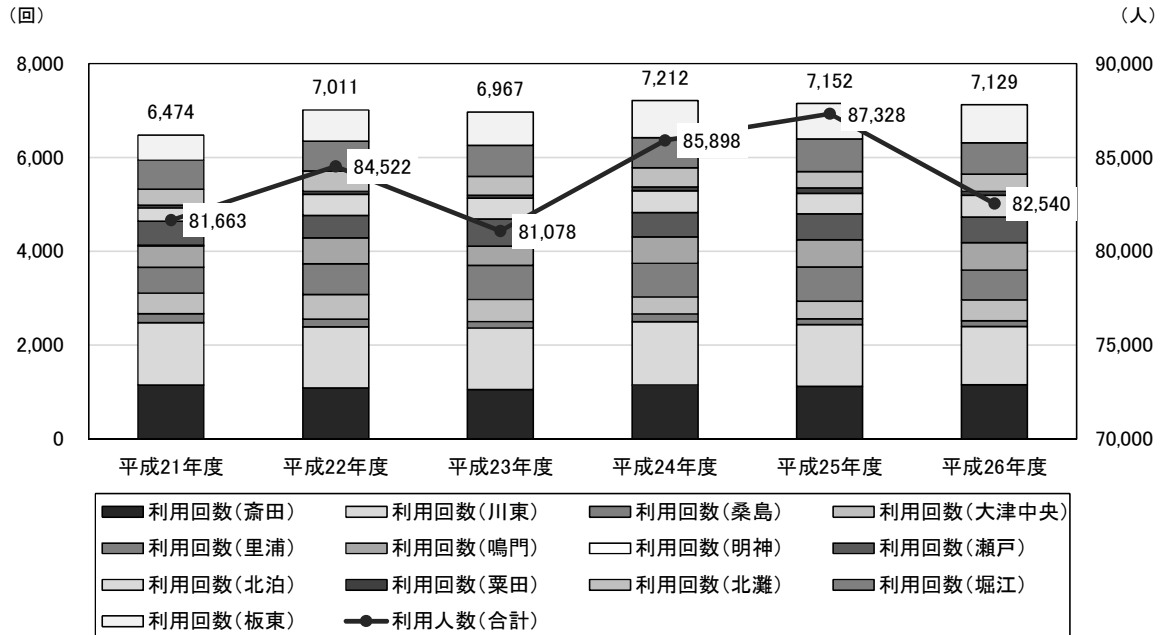
婦人会館の利用状況を見ると、利用回数は平成22年度以降減少しており、平成26年度には163回となっています。利用人数についても、平成22年度以降減少していましたが、女性学級は平成26年度に若干増加し、218人となっています。



資料：鳴門市教育委員会

■公民館の利用状況

公民館の利用状況をみると、全体の利用回数は微増微減を繰り返しており、平成 26 年度には 7,129 回となっています。地域別にみると、川東がもっとも多く、次いで齋田となっています。利用人数の合計については、平成 23 年度以降増加していましたが、平成 26 年度には再び減少し、82,540 人となっています。



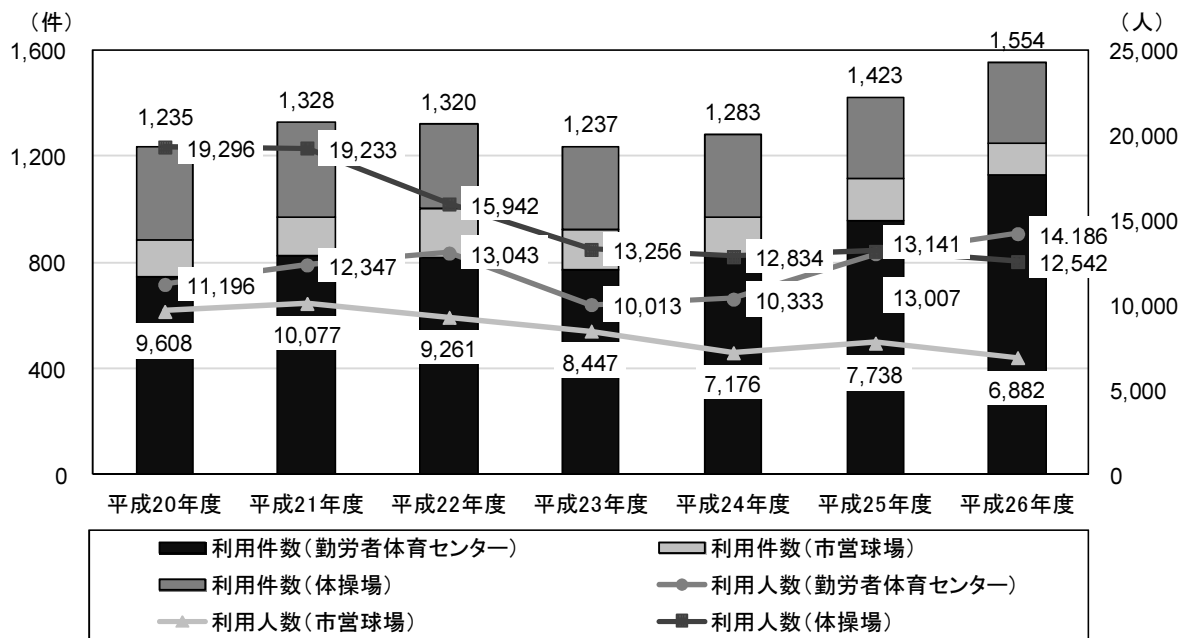
※明神は平成 21 年 6 月閉館（榎木は平成 20 年 3 月閉館）

資料：鳴門市教育委員会

2 社会体育に関する現状データ

(1) 体育施設

体育施設の利用状況をみると、全体の利用件数は平成 23 年度以降増加しており、平成 26 年度には 1,554 件となっています。施設別にみると、勤労者体育センターの利用件数が増え、利用人数については、平成 25 年度までは体操場がもっとも多くなっていましたが、平成 26 年度には勤労者体育センターの利用人数が上回り、14,186 人となっています。



資料：鳴門市教育委員会

(2) スポーツ少年団

スポーツ少年団の状況をみると、平成 26 年度には団数が 1 つ減少していますが、登録人数は指導者、団員ともに微増しています。

年度	団数 (団)	登録人数 (人)		実施種目
		指導者	団員	
平成 24 年度	37	149	629	サッカー 野球
平成 25 年度	38	139	582	バレーボール ミニバスケット
平成 26 年度	37	144	586	陸上 剣道 卓球 少林寺拳法

資料：鳴門市スポーツ推進計画

(3) スポーツ大会等

■子ども・青少年

子ども・青少年のスポーツ大会等の状況をみると、鳴門クロスカントリーについては、中学生・高校生は年度によって増減がありますが、小学生は年々減少しています。スポーツ少年団駅伝競走大会については、参加団数は減少傾向にあります。

年度	鳴門クロスカントリー			スポーツ少年団 駅伝競走大会	
	小学生 (人)	中学生 (人)	高校生 (人)	団数 (団)	小学生 (人)
平成 23 年度	357	34	33	15	194
平成 24 年度	303	54	43	18	231
平成 25 年度	266	22	52	16	179
平成 26 年度	226	53	40	13	186

資料：鳴門市スポーツ推進計画

■成人

成人のスポーツ大会等の状況をみると、鳴門クロスカントリーについては、年々大きく減少しています。鳴門市チャレンジデーについては、参加者数は年度によって増減がありますが、平成 26 年度は増加し、33,681 人となっています。

年度	鳴門クロス カントリー	鳴門市チャレンジデー		
	参加者数 (人)	参加者数 (人)	イベント数 (件)	参加率 (%)
平成 23 年度	150	35,176	25	56.3
平成 24 年度	108	38,212	37	61.7
平成 25 年度	83	22,845	39	36.9
平成 26 年度	49	33,681	33	54.9

資料：鳴門市スポーツ推進計画

(4) 顕彰等

■子ども・青少年

子ども・青少年の顕彰等の状況をみると、鳴門市教育委員会表彰については、年度によって増減がありますが、鳴門市体育協会表彰については、小学生・中学生・高校生のすべてにおいて減少傾向にあります。

年度	鳴門市教育委員会表彰		鳴門市体育協会表彰 (優秀者・奨励者)			鳴門市 スポーツ 少年団表彰
	小学生 (人)	中学生 (人)	小学生 (人)	中学生 (人)	高校生 (人)	小学生 (人)
平成 23 年度	3	2	48	3	18	32
平成 24 年度	7	—	46	1	14	2
平成 25 年度	2	4	28	6	14	4
平成 26 年度	2	19	3	5	1	2

資料：鳴門市スポーツ推進計画

■成人

成人の顕彰等の状況をみると、功労者表彰については増加傾向にあり、平成 26 年度には 7 人となっています。優秀者表彰・奨励者表彰・優秀者特別表彰は減少傾向にあります。

年度	鳴門市体育協会表彰			
	功労者表彰 (人)	優秀者表彰 (人)	奨励者表彰 (人)	優秀者 特別表彰 (人)
平成 23 年度	5	15	2	—
平成 24 年度	4	10	6	3
平成 25 年度	4	22	1	—
平成 26 年度	7	18	1	—

資料：鳴門市スポーツ推進計画

3 文化財保護に関する現状データ

(1) 市内の指定文化財

■国指定文化財

国指定文化財の状況を見ると、名勝鳴門をはじめ、7つの文化財が指定されています。

	種別	名称	所在地
1	名勝	鳴門	鳴門町土佐泊浦
2	重要文化財彫刻	木造阿弥陀如来坐像	大麻町桧
3	重要文化財彫刻	木造弥勒菩薩坐像	大麻町大谷
4	重要文化財建造物	福永家住宅	鳴門町高島
5	重要文化財建造物	宇志比古神社本殿	大麻町大谷
6	重要有形民俗文化財	鳴門の製塩用具	撫養町南浜
7	重要無形民俗文化財	阿波人形浄瑠璃	鳴門市ほか6市町村

資料：鳴門市教育委員会

■県指定文化財

県指定文化財の状況を見ると、天然記念物の飛鳥のイブキ群落をはじめ、15の文化財が指定されています。

	種別	名称	所在地
1	天然記念物	飛鳥のイブキ群落	鳴門町土佐泊浦
2	有形文化財絵画	絹本着色千手観音像	撫養町斎田
3	有形文化財絵画	絹本着色阿弥陀尊来迎図	大麻町大谷
4	有形文化財絵画	絹本着色両界曼陀羅	大麻町桧
5	有形文化財彫刻	木造薬師如来座像	里浦町里浦
6	有形文化財彫刻	阿波人形浄瑠璃人形頭別師頭	撫養町林崎
7	有形文化財彫刻	阿波人形浄瑠璃人形頭娘頭	撫養町林崎
8	有形文化財歴史資料	板東俘虜収容所関係資料	大麻町桧
9	史跡	池谷宝幢寺古墳	大麻町池谷
10	史跡	鳴門市森崎の貝塚	大麻町大谷
11	史跡	天河別神社古墳群	大麻町池谷
12	史跡	大代古墳	大津町大代
13	史跡	ドイツ橋	大麻町板東
14	史跡	ドイツ兵の慰霊碑	大麻町桧
15	無形民俗文化財	宇佐八幡神社のお御供	撫養町黒崎

資料：鳴門市教育委員会

■市指定文化財

市指定文化財の状況を見ると、有形文化財絵画の絹本著色伝唐筆涅槃図をはじめ、54の文化財が指定されています。

	種別	名称	所在地
1	有形文化財絵画	絹本著色伝唐筆涅槃図	瀬戸町北泊
2	有形文化財絵画	柿本人麻呂画像	里浦町里浦
3	有形文化財絵画	近江八景の絵馬	撫養町黒崎
4	有形文化財絵画	近江のお兼の絵馬	撫養町黒崎
5	有形文化財絵画	桑島八幡神社の大絵馬	撫養町大桑島
6	有形文化財彫刻	木造十一面観音立像	撫養町小桑島
7	有形文化財彫刻	木造阿弥陀如来坐像	撫養町小桑島
8	有形文化財彫刻	木造阿弥陀如来立像	撫養町岡崎
9	有形文化財工芸品	貞和在銘の石灯籠	撫養町北浜
10	有形文化財工芸品	中山焼	撫養町北浜
11	有形文化財古文書	塩田開起録	撫養町黒崎
12	有形文化財古文書	塩田開起の制礼	撫養町黒崎
13	有形文化財古文書	紙本墨書駅路寺文書	撫養町木津
14	有形文化財古文書	声明集	撫養町斎田
15	有形文化財古文書	瑞龍志	撫養町斎田
16	有形文化財古文書	紙本墨書浜方証文	鳴門町三ツ石
17	有形文化財古文書	紙本墨書天草の乱下知状	撫養町北浜
18	有形文化財古文書	板東古地図	大麻町板東
19	有形文化財古文書	板東古地図	大麻町板東
20	有形文化財古文書	撫養古地図	鳴門町高島
21	有形文化財古文書	納田古記録	大麻町大谷
22	有形文化財古文書	瑞龍俗志	撫養町斎田
23	有形文化財古文書	林崎古地図	撫養町南浜
24	有形文化財古文書	鳴門戸辺集	瀬戸町北泊
25	有形文化財古文書	鳴門戸辺集	鳴門町高島
26	有形文化財古文書	鳴門古地図	瀬戸町北泊
27	有形文化財古文書	戸辺集	撫養町南浜
28	有形文化財古文書	北灘古地図	瀬戸町北泊
29	有形文化財古文書	長谷川貞恒新浜築立証文	撫養町大桑島
30	有形文化財古文書	足袋縫職請書	大麻町板東
31	有形文化財歴史資料	わんわん凧(鳴門大凧)ガラス乾板	撫養町大桑島
32	史跡	木津城跡	撫養町木津
33	史跡	土佐泊城跡	鳴門町土佐泊浦
34	史跡	岡崎城跡	撫養町林崎
35	史跡	紀貫之の遺跡	鳴門町土佐泊浦
36	史跡	えびす山	撫養町大桑島
37	史跡	大谷の藩窯跡	大麻町大谷
38	史跡	萬七の墓	大麻町大谷

■市指定文化財：続き

	種別	名称	所在地
39	無形民俗文化財	葛城神社のねり	北灘町栗田
40	無形民俗文化財	松村の神踊り	大麻町松村
41	無形民俗文化財	わんわん凧(鳴門大凧)の製作・飛翔技術	鳴門市
42	無形民俗文化財	十二神社のねり	里浦町里浦
43	天然記念物	鬼骨寺のイブキ	北灘町折野
44	天然記念物	極楽寺の大杉	大麻町桧
45	天然記念物	オニバス	撫養町斎田
46	天然記念物	オニバス	大麻町姫田
47	天然記念物	岩つきのウバメガシ	里浦町里浦
48	天然記念物	市杵島姫神社の大ウバメガシ	撫養町南浜
49	天然記念物	葛城神社暖地性植物群落	北灘町栗田
50	天然記念物	長谷寺のオハツキイチョウ	撫養町木津
51	天然記念物	大麻比古神社のクスノキ	大麻町板東
52	天然記念物	大谷川のゲンジボタル	大麻町大谷
53	天然記念物	春日神社のスダジイ林	大麻町萩原
54	天然記念物	八幡神社のクスノキ 2 樹	大麻町津慈

資料：鳴門市教育委員会

■国登録有形文化財

国登録有形文化財の状況を見ると、本家松浦酒造場長屋門をはじめ、22の文化財が登録されています。

	種別	名称	所在地
1	有形文化財	本家松浦酒造場長屋門	大麻町池谷
2	有形文化財	本家松浦酒造場東酒蔵	大麻町池谷
3	有形文化財	本家松浦酒造場仲酒蔵	大麻町池谷
4	有形文化財	本家松浦酒造場西酒蔵	大麻町池谷
5	有形文化財	本家松浦酒造場精米蔵	大麻町池谷
6	有形文化財	大谷焼元山窯	大麻町大谷
7	有形文化財	大谷焼元山窯水簸場	大麻町大谷
8	有形文化財	大谷焼森窯登窯	大麻町大谷
9	有形文化財	大谷焼大西窯登窯	大麻町大谷
10	有形文化財	大谷焼大西窯石垣	大麻町大谷
11	有形文化財	船本家牧舎(旧富田畜産部牧舎)	大麻町桧
12	有形文化財	安藝家バラック(旧板東俘虜収容所)	大麻町桧
13	有形文化財	柿本家バラック(旧板東俘虜収容所)	大麻町桧
14	有形文化財	多智花家住宅主屋	撫養町斎田
15	有形文化財	多智花家住宅土蔵	撫養町斎田
16	有形文化財	多智花家住宅正門	撫養町斎田

■国登録有形文化財：続き

	種別	名称	所在地
17	有形文化財	花乃春酒造精米蔵	撫養町斎田
18	有形文化財	花乃春酒造仕込蔵	撫養町斎田
19	有形文化財	花乃春酒造瓶詰蔵	撫養町斎田
20	有形文化財	三井翠松園別館	瀬戸町室
21	有形文化財	近藤家住宅主屋	大麻町板東
22	有形文化財	炭米穀店店舗兼主屋	撫養町南浜

資料：鳴門市教育委員会

4 計画策定経過

年月日	内容
平成 26 年度	
平成 26 年 12 月 22 日 ～平成 27 年 1 月 9 日	鳴門市教育振興計画策定のためのアンケート調査 (幼稚園年長、小 2、小 5、中 2 保護者対象)
平成 27 年 2 月 12 日	平成 26 年度第 1 回教育振興計画審議会開催 教育振興計画の策定を教育振興計画審議会へ諮問
平成 27 年 3 月	鳴門市教育振興計画策定のためのアンケート調査とりまとめ
平成 27 年度	
平成 27 年 6 月 12 日	平成 27 年度第 1 回教育振興計画審議会開催
平成 27 年 7 月 9 日	平成 27 年度第 2 回教育振興計画審議会開催
平成 27 年 8 月 5 日	平成 27 年度第 3 回教育振興計画審議会開催
平成 27 年 10 月 22 日	平成 27 年度第 4 回教育振興計画審議会開催
平成 27 年 11 月 26 日	平成 27 年度第 5 回教育振興計画審議会開催
平成 27 年 11 月 30 日 ～12 月 13 日	パブリックコメント事前周知
平成 27 年 12 月 10 日	第二期鳴門市教育振興計画（素案）説明会 会場：第一中学校体育館
平成 27 年 12 月 11 日	第二期鳴門市教育振興計画（素案）説明会 会場：鳴門中学校体育館
平成 27 年 12 月 14 日	パブリックコメント開始
平成 27 年 12 月 15 日	第二期鳴門市教育振興計画（素案）説明会 会場：第二中学校体育館
平成 27 年 12 月 17 日	第二期鳴門市教育振興計画（素案）説明会 会場：瀬戸中学校体育館
平成 27 年 12 月 22 日	第二期鳴門市教育振興計画（素案）説明会 会場：大麻中学校体育館
平成 28 年 1 月 13 日	パブリックコメント終了
平成 28 年 2 月 9 日	平成 27 年度第 6 回教育振興計画審議会開催 第二期鳴門市教育振興計画（案）を審議会より答申
平成 28 年 3 月 8 日	第二期鳴門市教育振興計画を議決
平成 28 年 3 月 9 日	第二期鳴門市教育振興計画を策定

5 諮問・答申

鳴教学第 84 号
平成 27 年 2 月 12 日

鳴門市教育振興計画審議会会長 様

鳴門市教育委員会

鳴門市教育振興計画について（諮問）

本市においては、常に子どもたちの視点に立ち、優しさと思いやり、たくましさ、郷土への愛着心を育む教育や、市民のだれもが生きがいのある人生を送ることができる生涯学習社会の実現を図るため、鳴門市の教育振興のための施策に関する基本的な計画である、「鳴門市教育振興計画」を策定し、この計画に沿ってさまざまな取組を進めてまいりました。

現行計画策定から、今日までの間に生じた、社会情勢や教育環境をめぐる変化に適切に対応するとともに、本市の教育行政に関して新たに生じた課題に対応すべく、平成 28 年度を初年度とする、新たな計画を策定する必要があることから、教育基本法（平成 18 年法律第 120 号）第 17 条第 2 項の規定に基づく、鳴門市教育振興計画の策定について、鳴門市附属機関設置条例（平成 25 年条例第 2 号）に基づき、貴審議会の意見を求めます。

平成 28 年 2 月 9 日

鳴門市教育委員会 様

鳴門市教育振興計画審議会
会 長 阪根健二

鳴門市教育振興計画策定について（答申）

平成 27 年 2 月 12 日付で当審議会に諮問されました鳴門市教育振興計画策定について、慎重に審議を重ねた結果、別添のとおり「第二期鳴門市教育振興計画（案）」を取りまとめましたので、答申いたします。

計画の推進にあたっては、基本理念「ともに学び 育ち合う 共育きょういくのまち鳴門」の実現に向けて、下記の事項に留意し、取り組まれますよう要望します。

記

- 1 本計画の基本理念、基本目標等については、あらゆる機会を捉えて広く市民に周知を行い、教育に関する課題や目標を市民と共有し、全市をあげて教育振興を図る体制づくりに努められたい。
- 2 基本理念に基づく諸施策の実施にあたっては、常に事業の優先度を考慮しながら効率的、重点的、計画的な事業の実施に努めるとともに、施策の効果検証を行い、適切な時期に見直しを図られたい。
- 3 当審議会の審議課程において、各委員から述べられた意見・要望については、計画の実施段階において十分配慮された上で、教育の振興を図られたい。

6 鳴門市教育振興計画審議会運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳴門市附属機関設置条例（平成25年鳴門市条例第2号）第11条の規定に基づき、鳴門市教育振興計画審議会（以下「審議会」という。）の運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 審議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、それぞれ委員の互選により定める。

3 会長は、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会議は、会長が議長となる。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。

4 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもってこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(関係者の出席等)

第4条 会長は、必要があると認めるときは、関係者に対し、会議に出席を求め、意見又は資料の提出を求めることができる。

(会議の公開等)

第5条 会議の公開は、会議の傍聴を希望する者に、当該会議の傍聴を認めることにより行うものとする。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、教育委員会学校教育課において行う。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成26年10月15日から施行する。

7 鳴門市教育振興計画審議会委員一覧

<50音順 敬称略 平成27年2月12日～平成28年2月9日>

	氏名	所属・役職	備考
1	池内 誠一 (藤原 陽一)	鳴門市幼小中PTA連合会会長	
2	大岩 賢一 (森脇 謙一)	鳴門市体育協会会長	
3	木下 覺 (西田 素康)	鳴門市文化財保護審議会副委員長 (鳴門市文化財保護審議会委員長)	
4	木村 直子	鳴門教育大学准教授	
5	阪根 健二	鳴門教育大学教授	会長
6	先田 仁美 (池内 誠)	鳴門市幼小中PTA連合会小学校部会長	
7	佐藤 誠二	鳴門市保育所保護者会連合会会長	
8	大黒 三義	鳴門市自治振興連合会副会長	
9	高田 智博 (佐藤 翔吾)	鳴門市幼小中PTA連合会幼稚園部会長	
10	多智 花亨	鳴門市社会福祉協議会会長	
11	鍋島 治秀 (中川 正幸)	鳴門市人権教育推進協議会会長	
12	西川 寛	鳴門市民生委員児童委員協議会児童福祉部 会長	
13	延本 義則	公募委員	
14	藤井 利崇	鳴門市幼小中PTA連合会中学校部会長	
15	矢金 満	鳴門市公民館連絡協議会会長	
16	矢野 壽美子	鳴門市婦人連合会会長	
17	山田 高之	鳴門教育大学大学院生	
18	山本 哲生	四国大学准教授	副会長

※ () 内は所属団体の役員改選等により交代した前任者

8 パブリックコメント結果

(1) 募集結果

① 募集期間

平成 27 年 12 月 14 日（月）から平成 28 年 1 月 13 日（水）

② 意見等提出者数

3 人

③ 提出件数

6 件

④ 提出方法内訳

郵便 0 通、FAX 0 通、E-mail 3 通、直接持参 0 通

⑤ 意見等の反映状況

項目	件数
A 意見等を計画等に反映するもの	0 件
B 意見等が既に反映されているもの	3 件
C 意見等を今後の参考とするもの	3 件
D 意見等を反映する見込みのないもの	0 件

(2) 意見等の分類

項目	件数
計画全体	1 件
第 3 章 1 「基本理念」	1 件
第 4 章 1 「特色ある教育の推進」	2 件
第 4 章 2 「自ら学ぶ力を育む教育の推進」	2 件

第二期鳴門市教育振興計画

発行年月：平成 28 年 3 月

発行編集：鳴門市教育委員会

〒772-0003

徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 31-36

T E L : 088-686-8802

F A X : 088-686-8793
